

温故知新

NPO法人さやま保育サポートの
会代表理事 諏訪 きぬ

桜の咲く季節は華やかさの中に一抹の淋しさもありますね。新しい出会いに胸躍らせる一方で、慣れ親しんだものとの別れも多々あります。10周年目の春を迎えた当NPO法人にも、数多くの出会いと別れがあります。この奥富プレイス奥富を7年半にわたって支えてくれた横田武雄さん、浪岡満子さん、そして優しい笑顔をふんだんに振りまいてくれた小川恵美さん、控えめながら頑張ってくれた則武有美さんが辞し、新しく井口涼子室長と吉田久美子さんがスタッフに加わります。このような交代期に大切にしたいのは、「温故知新＝古きを訪ね新しきを知る」という言葉です。奥富プレイスに根付き育ったよきものを引き継ぎながら、新しいチームの力でさらに良いものに作り替えていく勇気と革新性を発揮してくれるものと思っています。利用者のみなさま、今後も子育てプレイス奥富を大切に守り育ててくださいね。

人たちの広がりを大切にしたい

室長 井口 涼子

ようやく暖かくなり、次々と花のつぼみが開き、色彩豊かな季節となりました。のどかな田園風景が広がり、季節の風がいっぱい感じられる奥富の地は、気持ちがゆったりとし、自然と笑顔になれそうな気がします。前勤務地である柏原地区も自然豊かではありましたが、少し違った景色の中で、たくさんの方との新しい出会いをとても楽しみにしています。初めてプレイス奥富のドアを開けた時、その素敵な空間に目を見張り、心が温くなる思いでした。このような素敵な場所で今年度も楽しい様々な遊びを展開することに、心がワクワクしてきます。沢山の子どもたち、保護者の方の笑顔が見られ、また、子どもたちにとっても、保護者の方にとっても心が安らぎ、成長が促される場となるように、スタッフ一同頑張りたいと思います。

この子育てプレイス奥富を訪れた人たちの輪の広がりを大切にしていき、子ども自身がまた子どもを育てることが人と人をつなぎ、社会の絆を作っていくのだと信じています。どうぞよろしく願いいたします！！

《スタッフ紹介》

井口涼子・増田桂子・吉田久美子・鹿島桃江・小沢聖子・谷合亜貴子・松本真紀

卒所製作



①はさみの練習



②お母さんの
作品作り



③印刷



⑤集合写真



⑥作品展



④額入れ



～骨盤体操～

3月10日、妊婦さんも産後すぐの人もいい汗を流しました。“スッキリしたーア” そうか…身体がかたまっていたんだね…♡心も体もリフレッシュのひと時でした…。